

令和 8 年度関東農政局国営事業管理委員会（再評価）「栃木南部地区」
技術検討会（第 2 回）

令和 8 年 7 月 30 日

国営事業管理委員会技術検討会委員長から国営事業管理委員会委員長への答申

【技術検討会の意見】

本事業は、排水系統の再編を行うとともに、排水機場の改修、統廃合や幹線排水路の改修を行い、併せて関連事業において、支線排水路の改修を行うことにより、排水機能の強化による湛水被害の軽減や維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持向上及び農業経営の安定に資するものである。

既に排水機場の改修、統廃合や幹線排水路の改修が行われた地域では、施設の機能が維持されるとともに排水機能が強化されており、事業効果が発現しつつある。加えて、地区外への洪水排水を緩和できるように、田んぼダムによる流域治水対策を行い、また、ほ場の区画拡大に取り組み農業経営の規模拡大を推進するなど、今後の関連事業を含めた一体的な事業進捗が期待される。

更に、環境配慮ゾーンによるコウノトリの採餌場の創出、既設支線排水路と改修した幹線排水路の段差への魚道の整備など、水系ネットワークにかかる生態系への配慮が行われていることも評価できる。

引き続き、増加が見込まれる事業費の精査、事業費の縮減、維持管理費の負担軽減に取り組み、着実に事業を推進されたい。